

令和5年度ダイオキシン類調査地点(大気)



令和5年度ダイオキシン類環境調査結果(大気)

●大気

調査地点名	所在地	濃度 (pg-TEQ/m ³)					環境基準
		春季 (R5.5.23 ~5.30)	夏季 (R5.7.11 ~18)	秋季 (R5.10.10 ~17)	冬季 (R6.1.9~ 16)	年平均値	
さいたま市役所	浦和区常盤 6-4-4	0.0066	0.010	0.0056	0.015	0.0093	0.6
農業者トレーニングセンター	緑区大崎 3156-1	0.0064	0.013	0.0068	0.022	0.012	
八幡会館	見沼区膝子 623	0.027	0.010	0.0063	0.051	0.024	
穂積自治会館	西区宝来 343-1	0.0055	0.013	0.0095	0.018	0.012	
城南測定局	岩槻区笹久保 577	0.010	0.011	0.0070	0.025	0.013	
平均値		0.011	0.011	0.0070	0.026	0.014	

まとめ…大気中のダイオキシン類濃度は、年平均値で 0.0093~0.024pg - TEQ/m³であり、全ての調査地点で環境基準を下回っていました。

(用語解説)

・ダイオキシン類 :ダイオキシン類対策特別措置法では次の3種をダイオキシン類とするとされています。

① ポリ塩化ジベンゾフラン ②ポリ塩化ジベンゾ-パラジオキシン

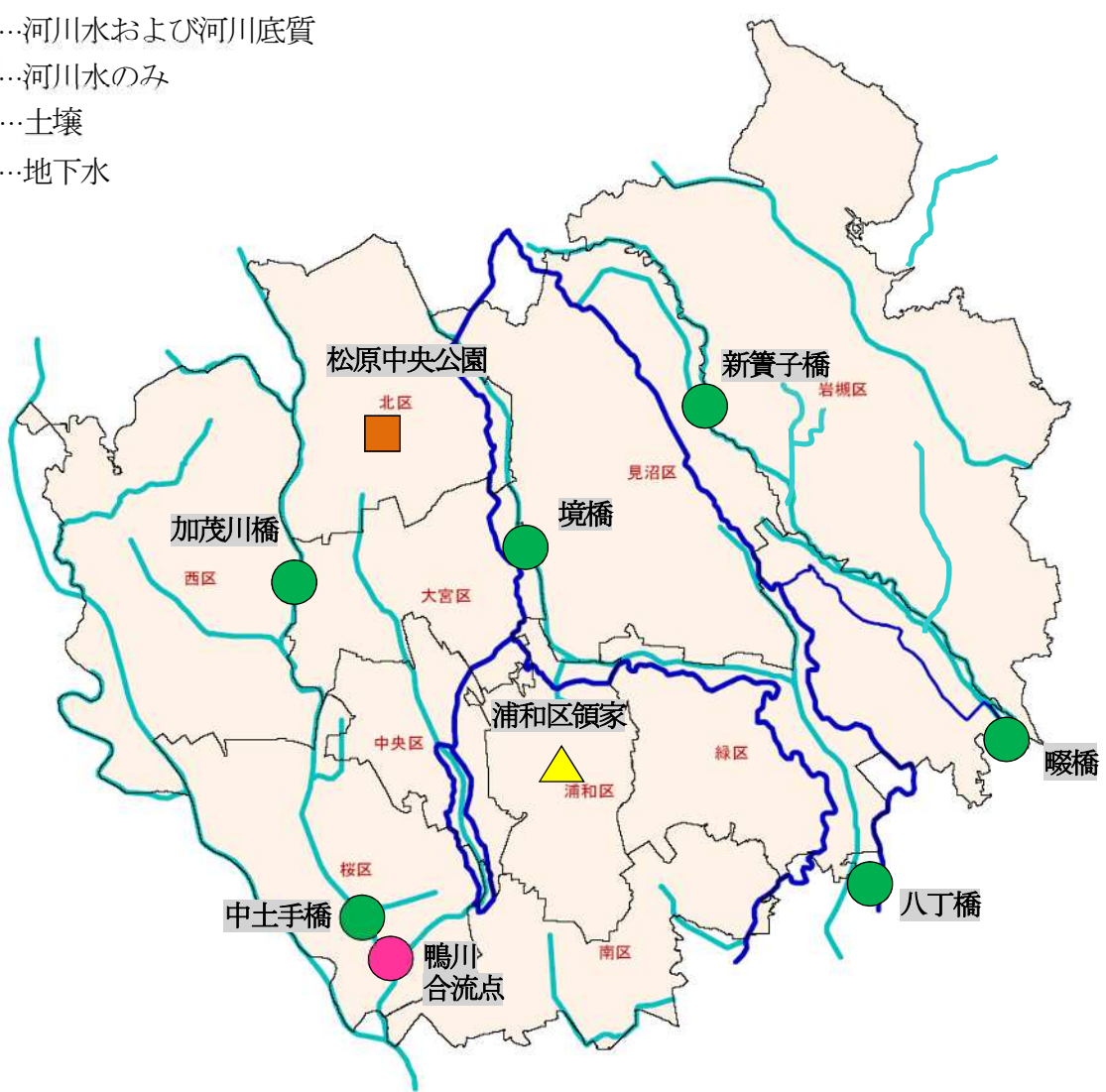
② コプラナーポリ塩化ビフェニル

・pg(ピコグラム):1ピコグラム=1兆分の1グラム

・TEQ :毒性等量。ダイオキシン類は種類ごとに毒性が異なるため、最も毒性の強いダイオキシンとされる 2,3,7,8-TCDD の毒性にその他のダイオキシン類の毒性を換算して評価します。

令和5年度ダイオキシン類調査地点（河川水・河川底質・土壌・地下水）

- …河川水および河川底質
- …河川水のみ
- …土壌
- ▲ …地下水



令和5年度ダイオキシン類環境調査結果(河川水・河川底質・土壌・地下水)

● 河川水

河川名	調査地点	調査日	濃度 (pg-TEQ/L)	平均値(pg-TEQ/L)
油面川	鴨川合流点	R5. 10. 16	0. 27	0. 18
		R6. 1. 26	0. 094	
綾瀬川	啜橋	R5. 10. 13	0. 73	0. 52
		R6. 1. 25	0. 31	
綾瀬川	新簀子橋	R5. 10. 13	0. 58	0. 36
		R6. 1. 25	0. 13	
芝川	八丁橋	R5. 10. 16	0. 58	0. 60
		R6. 1. 25	0. 62	
鴨川	加茂川橋	R5. 10. 20	0. 11	0. 12
		R6. 1. 26	0. 13	
鴨川	中土手橋	R5. 10. 20	0. 15	0. 24
		R6. 1. 26	0. 32	
環境基準		年平均値: 1pg-TEQ/L 以下		

● 河川底質

河川名	調査地点名	調査日	濃度 (pg-TEQ/g-dry)	環境基準
綾瀬川	啜橋	R5. 10. 13	14	150pg-TEQ/g-dry 以下
綾瀬川	新簀子橋	R5. 10. 13	29	
芝川	八丁橋	R5. 10. 16	10	
鴨川	加茂川橋	R5. 10. 20	11	
鴨川	中土手橋	R5. 10. 20	1. 1	

● 土壌

調査場所	所在地	調査日	測定値 (pg-TEQ/g-dry)
松原中央公園	北区日進町	R5. 10. 13	0. 050
環境基準		1000pg-TEQ/g-dry 以下	

● 地下水

所在地	調査日	測定値(pg-TEQ/L)
浦和区領家	R5. 7. 10	0.062
環境基準		1pg-TEQ/L 以下

まとめ・・・調査を行っている全項目について、全調査地点で環境基準を満たしました。

(用語解説)

- ・ダイオキシン類：ダイオキシン類対策特別措置法では次3種をダイオキシン類とするとされています。
 - ①ポリ塩化ジベンゾフラン
 - ②ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン
 - ③コプラナーポリ塩化ビフェニル
- ・p g (ピコグラム)：1ピコグラム=1兆分の1グラム
- ・TEQ：毒性等量。ダイオキシン類は種類ごとに毒性が異なるため、最も毒性の強いダイオキシンとされる2,3,7,8-TCDDの毒性にその他のダイオキシン類の毒性を換算して評価します。